

令和6年度（2024年度）論作文課題

論文課題

- 大学卒業程度等〔事務職、学校事務職、社会福祉職、心理相談員、技術職（土木・建築・機械・電気・化学・農業・造園）、保健師、文化財専門職（社会人経験者の文化財専門職を含む）、助産師、学芸員（天文学）、薬剤師〕

人口戦略会議が分析した「消滅可能性自治体」。本県では45の自治体のうち18自治体が該当した。本市も安穏としてはいられない。2014年に「消滅可能性自治体」と言われた自治体が立て直した例も多くある。あなたの考える、本市が今後「消滅可能性自治体」とならないための方策を1,200字以内で述べなさい。

- 獣医師

公務員獣医師は社会貢献度が非常に高いと言われる。それはなぜなのか。特に本市に従事する獣医師の社会貢献について、あなたの考えを1,200字以内で述べなさい。

- 消防職（大学卒業程度）

本市にあるたくさんの業務の中でも、消防活動は特にチームプレーが不可欠であり、身勝手な行動は許されない。あなたは消防職として、チームワーク力を高めていくためにどういったことを考え、行動していくか。あなたの考えを1,200字以内で述べなさい。

- 社会人経験者対象〔事務職、事務職（情報）、技術職（土木・建築・機械・電気）、動物専門職〕
「事業の見直し」「業務の改革改善」ということがよく言われる。そうしたとき大切なこと、配慮すべきことは何か。あなたの経験から事例を挙げて、それをどう本市市政に生かせるのか1,200字以内で述べなさい。

作文課題

- 高等学校卒業程度等〔事務職、学校事務職、技術職（土木・建築・機械・電気・造園）、消防職（高等学校卒業程度）、救急救命士、保育士、給食栄養士〕

本市職員になることに、どんな魅力とやりがいを感じているのか。あなたの考えを800字以内で述べなさい。

- 就職氷河期世代対象

行政のDX化が進むなか、情報弱者と呼ばれる人たちが取り残されないためにはどうしたらよいか。あなたの考えを800字以内で述べなさい。

- 看護師、理学療法士

「地域密着型医療」「地域医療」とはどのようなものか。また、その課題とあなたの本市での役割を800字以内で述べなさい。

○ 障がい者対象

本市では「市民に信頼される市役所」を「めざすまちの姿」に掲げている。「市民に信頼される市役所」とは、どのようなものか。その実現のためにあなたがすべきことは何か。あなたの考えを800字以内で述べなさい。

令和6年度（2024年度）集団討論課題

※ 集団討論を実施しない職種もあります。詳しくは各試験案内をご覧ください。

※ 課題が複数ある場合は、グループごとに、課題の中の1題を出題

【大学卒業程度等】

- 熊本市が、今後さらに交流人口の増加を促進し、観光施策による賑わいの創出や経済の活性化を図るためには、どのような取組が必要か。グループで話し合い、意見をまとめてください。
- 2024年4月、民間の有識者グループ「人口戦略会議」が2050年までに“消滅する可能性がある”自治体を発表し、大きな話題となった。熊本市がこれからも自治体として持続・発展していくためにはどのような取組が必要か。グループで話し合い、意見をまとめてください。
- SNSを活用し、本市の魅力を広く発信するためには、どのような取組が考えられるか。グループで話し合い、意見をまとめてください。
- 地域コミュニティの維持・活性化のためにはどのような取組が必要か。グループで話し合い、意見をまとめてください。
- 激甚化・頻発化する災害から市民生活を守るために、熊本市としてはどのような取組が必要か。グループで話し合い、意見をまとめてください。
- ヤングケアラーといわれる子どもの権利を守るために、熊本市としてできることは何か。グループで話し合い、意見をまとめてください。
- 気候変動などの環境問題を解決していくため、熊本市としてどのような取組が考えられるか。グループで話し合い、意見をまとめてください。

【社会人経験者対象】

- カスタマーハラスメントについて、市役所としてはどういった対応が必要か。グループで話し合い、意見をまとめてください。
- 子育て中の職員も、そうでない職員も、誰もが働きやすい職場とするためには、組織としてどのような取組が必要か。グループで話し合い、意見をまとめてください。

【高等学校卒業程度等】

- 熊本市において、農業は重要な産業であるが、後継者不足等の問題を抱えている。今後、本市の農業を継続的に振興させていくためには、どのような取組が必要か。グループで話し合い、意見をまとめてください。
- 現代社会においては、仕事に対する価値観の多様化が顕著であるが、職員一人ひとりが自分らしく生き活きと仕事をしていくためには、どのような取組が必要か。グループで話し合い、意見をまとめてください。
- 頻発・激甚化する自然災害から、市民の生命・財産を守るためには、熊本市としてどのような取組が必要か。グループで話し合い、意見をまとめてください。
- 少子高齢化は深刻な問題であるが、熊本市が今後も持続可能なまちづくりを進めていくためには、どのような取組が必要か。グループで話し合い、意見をまとめてください。
- 環境問題のなかで、最も早急に取り組むべきものはなにか。また、熊本市としてどのような施策が必要か。グループで話し合い、意見をまとめてください。
- 熊本市にある魅力を発信し、国内外から観光客を呼び込むためには、どのような取組が必要か。グループで話し合い、意見をまとめてください。

【就職氷河期世代対象】

- 熊本市には、連日多くの市民や関係機関の方々が来庁される。このような中、職員の接遇において大切なことはなにか。また、それを職員に浸透させていくためには、どのような取組が有効か。グループで話し合い、意見をまとめてください。
- 熊本市にはさまざまな職場があり、職員は多くの課題に直面しつつも、日々の業務に向き合っている。このような中、職員がメンタルヘルスを良好に保ち、生き活きと仕事ができる職場づくりをしていくためには、どのような取組が必要か。グループで話し合い、意見をまとめてください。